

会 員 各 位	「ステンレス鋼線をはじめとするばね材料に関する勉強会」参加者募集について	研 第 30-0607
		2018 年 6 月 7 日
		日 本 ば ね 学 会

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、当学会に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、来年度(2018 年度)発足する標記勉強会の参加者を募集いたしますので、奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 目的

日本ばね学会では 2016 年より「線ばねの精度向上に影響する因子の勉強会」を計 5 回開催し、線材の横弾性係数と歪取り焼鈍前後の形状変化の実測および諸先輩との議論を通じて、線ばねの精度に影響する因子について勉強をしていただきました。参加者が線材の横弾性係数やコイルばねの歪取り焼鈍前後の形状変化の実測をするなど好評でした。今回はアンケートで要望の多かった疲労などを取り上げ、前回深堀出来なかったステンレスを中心にばね材料に関して勉強することにいたしました。また参加検討の便を考慮して事前に 1 回ごとのテーマを取り上げましたので是非ご検討下さい。(テーマは状況によって変更の可能性あります)

2. 勉強会構成と予定期間

主査：林 博昭 鈴木住電ステンレス株式会社

幹事：山本 進 名誉会員

予定期間：2018 年 9 月～2020 年 3 月

第 1 回 (2018 年 9 月予定) ステンレス鋼線の疲労 その 1、低温焼鈍材料の評価計画と担当

第 2 回 (2018 年 12 月予定) ステンレス鋼線の疲労 その 2、低温焼鈍材料の中間報告

第 3 回 (2019 年 4 月予定) 低温焼鈍材料をコイルリングした場合の形状変化のまとめ

第 4 回 (2019 年 11 月予定) G 及び歪取焼鈍前後の形状ばらつき その 1

第 5 回 (2020 年 3 月予定) G 及び歪取焼鈍前後の形状ばらつき その 2

3. 申し込み締切日 : 2018 年 8 月 20 日(月)

4. 申し込み方法 : 下記の申込書にご記入の上、事務局宛に FAX 願います。

5. 申し込み先 : 〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町 12 MH-KIYA ビル 3F
日本ばね学会 (TEL: 03-3251-5235、FAX: 03-3251-5258)

日本ばね学会事務局 御中 (FAX:03-3251-5258)		年 月 日
ステンレス鋼線をはじめとするばね材料に関する勉強会 参加申込書		
住 所	〒 _____	
勤 務 先		
所 属 名		
役 職 名		
ふりがな 氏 名		
T E L		
F A X		
E-Mail		